

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2270
事業コード		事務事業名	道路補修事業	
根拠法令等	道路法		A法令	B条例 C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのある街づくり	道路

②事務事業の内容

対象(受益者)	市道全般に対して
手 段	道路の破損箇所を補修することにより
想定する成果	道路の通行の安全を図る

③事業の概要

(千円)

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
総事業費	39,995	38,980	41,700
道路維持補修工事	424箇所 38,126	407箇所 38,980	39,000
橋梁改修工事	6橋 1,869	—	3橋 2,700

④成果指標

①

②

成果指標名	実施率
成果指標の説明	実施件数/要望件数×100

⑤事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	100%
	実績	100%	100%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	39,995	38,980	41,700
	人件費	16,234	12,858	12,420
	(人数)	2.0	1.6	1.5
	合計	56,229	51,838	54,120
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	56,229	51,838	54,120

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	目標どおり進捗している
経済効率性	2	2	投入された予算にほぼ見合った成果をあげている
事務効率性	3	3	投入された人員に十分見合った成果をあげている
必要性	3	3	道路管理者（市）が実施すべき事業である
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	市民生活に直結する事業である
合計	14 / 15 満点中	14 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	道路を維持管理していく上で道路補修はなくてはならない事業である
------	---	---	---------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

--

⑧今後改善すべき点

道路補修工事の地区割りを担当職員の人員にあわせて行い事務の能率を向上させる

--

⑨平成18年度予算に反映する項目

道路補修事業は道路を維持管理していく上でなくてはならない事業である、その予算確保に努める

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2270
事業コード		事務事業名	道路清掃環境整備事業	
根拠法令等	道路法	A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのある街づくり	道路

②事務事業の内容

対象（受益者）	市道全般に対して
手 段	道路の草刈、側溝の清掃、路面清掃を行うことにより
想定する成果	道路の円滑なる維持管理を行う

③事業の概要

(千円)

項 目	平成15年度実績		平成16年度実績		平成17年度計画	
総事業費	29,742		25,568		23,000	
道路愛護清掃	29総代区	5,670	29総代区	4,177	28総代区	4,500
道路清掃	45路線L=38km	4,200	45路線L=38km	1,995	45路線L=38km	2,500
草刈委託等	63箇所62,928㎡	19,872	63箇所62,030㎡	19,396	63箇所63,680㎡	16,000

④成果指標

①

②

成果指標名	実施率
成果指標の説明	実施件数／要望件数×100

⑤事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	100%
	実績	100%	100%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	29,742	25,568	23,000
	人件費	4,059	2,411	1,656
	(人数)	0.5	0.3	0.2
	合計	33,801	27,979	24,656
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	33,801	27,979	24,656

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	ほぼ目標どおり進捗している
経済効率性	3	3	投入された予算に十分見合った成果をあげている
事務効率性	3	3	投入された人員に十分見合った成果をあげている
必要性	3	3	道路管理者（市）が実施すべき事業である
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	市民から要望が多い事業である
合計	14 / 15 満点中	14 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	道路管理者として道路の維持管理上必要な事業である
------	---	---	--------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

道路清掃の回数を今までは年4～5回行っていたが、年2回に変更した

⑧今後改善すべき点

道路清掃を今は年2回行っているが年1回に出来ないか検討する

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2270
事業コード		事務事業名	側溝路側整備事業	
根拠法令等	道路法	A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのある街づくり	道路

②事務事業の内容

対象(受益者)	市道全般に対して
手 段	側溝、路側を整備することにより
想定する成果	道路の有効利用と通行の安全を図る

③事業の概要

(千円)

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
側溝・路側整備費	126,238	103,643	88,000
箇所数	92箇所	91箇所	68箇所
延長	4,546m	4,334m	2,805m

④成果指標

①

②

成果指標名	地区要望実施率	1m当たりの事業費
成果指標の説明	実施箇所数／要望箇所数×100	総事業費／施工延長

⑤事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	88%
	実績	85%	81%	—
成果指標 ②	計画	—	—	34,000円
	実績	27,800円	23,900円	—
事業費	事業費	126,238	103,643	88,000
	人件費	13,799	12,054	8,280
	(人数)	1.7	1.5	1.0
	合計	140,037	115,697	96,280
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	140,037	115,697	96,280

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	ほぼ目標どおり進捗している
経済効率性	3	3	投入された予算に十分見合った成果をあげている
事務効率性	3	3	投入された人員に十分見合った成果をあげている
必要性	3	3	道路管理者（市）が実施すべき事業である
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	市民の要望により行う事業である
合計	14 / 15 満点中	14 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	道路の通行の安全及び有効利用を図るための事業である
------	---	---	---------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

工事の設計図書の作成を図面作成ソフトを導入することにより事務の能率化を図った

⑧今後改善すべき点

工事の発注件数が多い事業であるためさらに事務の能率化を図っていく

⑨平成18年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2270
事業コード		事務事業名	舗装整備事業	
根拠法令等	道路法		A法令	B条例 C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのある街づくり	道路

②事務事業の内容

対象(受益者)	市道全般に対して
手 段	老朽化した舗装を整備することにより
想定する成果	道路の通行の安全を図る

③事業の概要

(千円)

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
事業費	39,532	38,231	43,000
舗装面積 (㎡)	9,322	9,514	7,630
施工箇所	32箇所	23箇所	14箇所

④成果指標

①

②

成果指標名	地区要望実施率	1㎡当たりの事業費
成果指標の説明	実施箇所数／要望箇所数×100	総事業費／施工面積

⑤事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	62%
	実績	65%	67%	—
成果指標 ②	計画	—	—	5,600円
	実績	4,200円	4,000円	—
事業費	事業費	39,532	38,231	43,000
	人件費	8,117	6,429	4,140
	(人数)	1.0	0.8	0.5
	合計	47,649	44,660	47,140
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	47,649	44,660	47,140

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	目標どおり進捗している
経済効率性	2	2	投入された予算にほぼ見合った成果をあげている
事務効率性	3	3	投入された人員に十分見合った成果をあげている
必要性	3	3	道路管理者（市）が実施すべき事業である
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	
合計	14 / 15 満点中	14 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	道路の舗装は市民生活に直結した事業で特に要望の多い事業である
------	---	---	--------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

道路の舗装は部分的な舗装は補修工事で行い、全面舗装については整備工事で行っている。地元の要望は全面舗装が多く、すべてに対応できないため全面舗装の時期を少しでも遅くするようにしている

⑧今後改善すべき点

舗装の沈下の要因として占用物件（水道、下水道等）の埋設が原因であると思われる箇所がある、この場合は占用者で復旧するように指導していく

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2270
事業コード		事務事業名	道路新設改良事業	
根拠法令等	道路法	A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのある街づくり	道路

②事務事業の内容

対象（受益者）	中央小学校の通学路でもある市道緑町旭町1号線及び栄町旭町1号線の
手 段	歩道を拡幅（1.5mを2.5m）することにより
想定する成果	歩行者の通行の安全を図る

③事業の概要

(千円)

項 目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
緑町旭町1号外1線	—	設計委託費 2,835	工事費 L=200m 21,500
西田川54号線	—	工事費 L=248m 7,730	—

④成果指標

①

②

成果指標名	事業の進捗率（市道緑町旭町1号外1線）	1m当たりの事業費
成果指標の説明	累計事業費／総事業費×100	総事業費／施工延長

⑤事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	38%
	実績	—	4%	—
成果指標 ②	計画	—	—	107,200円
	実績	—	31,200円	—
事業費	事業費	—	10,565	21,500
	人件費	—	1,607	2,484
	(人数)	—	0.2	0.3
	合計	—	12,172	23,984
財源内訳	国			11,000
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	—	12,172	12,984

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	ほぼ目標どおり進捗している
経済効率性	2	2	投入された予算にほぼ見合った成果をあげている
事務効率性	3	3	投入された人員に十分見合った成果をあげている
必要性	3	3	道路管理者（市）が実施すべき事業である
小計	10 /12 満点中	10 /12 満点中	
市民参加度	2	2	付近住民及び盲人協会、市民クラブと協議し事業を行っている
合計	12 /15 満点中	12 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	人にやさしい街づくりの一環として歩道拡幅の事業を行っている
------	---	---	-------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

国庫補助が受けられるよう「蒲郡中央区あんしん歩行エリア」を設定し、JR東海道線から中央小北東交差点までの市道緑町旭町1号外1線を事業延長L=600m、総事業費64,335千円で平成16年度から平成19年度までの4ヵ年で施工予定

⑧今後改善すべき点

平成17年度に工事を行う、それをふまえ改善点があれば改善していく

⑨平成18年度予算に反映する項目

国庫補助事業として予算確保して事業を行っていく

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成16年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2264
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	路線認定廃止事務事業		
根拠法令等	道路法第8条・10条		A(法令)	B条例	C規則 Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのある街づくり	道路

②事務事業の内容

対象(受益者)	市民に対して
手段	市道の認定、廃止、路線変更などを実施し
想定する成果	市道の適正な管理を行う

③事業の概要

項目	平成15年度実績	平成16年度実績	平成17年度計画
認定路線数	3	21	—
廃止路線数	16	16	—
路線変更数	12	45	—
区域決定	21	80	—
区域変更	36	50	—
供用開始	31	93	—

④成果指標

成果指標名	①	②
認定廃止等総路線数		
成果指標の説明	市道の認定、廃止、路線変更、区域変更、供用開始を実施した総路線数	—

⑤事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成15年度決算	平成16年度決算	平成17年度予算
成果指標①	計画	—	—	—
	実績	119路線	305路線	—
成果指標②	計画	—	—	—
	実績	—	—	—
事業費	事業費	1,726	2,811	1,750
	人件費	812	804	828
	(人数)	0.1	0.1	0.1
	合計	2,538	3,615	2,578
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,538	3,615	2,578

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	道路築造完了、道路廃止等事業に必要応じて対処している。
経済効率性	3	3	投入した予算に充分見合った成果をあげている。
事務効率性	2	2	投入した人員にほぼ見合った成果をあげている。
必要性	3	3	市（道路管理者）が実施すべき事業である。
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	市民生活において必要な事業である。
合計	14 / 15 満点中	14 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	道路法に基づく事業であるため、今後とも継続する必要がある。
------	---	---	-------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

--

⑧今後改善すべき点

道路台帳管理システムを構築することにより効率のよい事務処理ができる。

--

⑨平成18年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載